

進路だより



埼玉大学教育学部附属特別支援学校

令和6年1月17日発行

令和5年度 第4号

進路指導主事 茂木絢美

今年度の進路の取り組み

第4号では今年度の進路の取り組みの様子をお知らせします。

○高等部保護者向け「進路懇談会」の実施(6月)

高等部では6月の保護者会にて、保護者同士の進路情報交換の場として「進路懇談会」を実施しています。今年度も1年生から3年生の保護者の方同士で交流していただき、3年生の保護者からは「どのように進路先を決めたのか」、2年生の保護者からは「絶賛悩み中だけれども、どう絞っていったらいいのか」、1年生の保護者からは「進路の基本的な情報を聞きたい」などの話題で盛り上がりました。保護者間の交流も深まるとともに、学校からでは知ることのできない実際の進路決定の様子を聞くことのできるよい場になったようです。



○今年度初めて「企業就労希望者向け保護者会」を行いました。(6月)



今年度初めての「企業就労希望者向け保護者会」を実施しました。小学部の保護者から高等部の保護者まで多くの保護者の方が参加しました。

進路指導主事より福祉的就労とは違った「就労の流れ」や「雇用の仕組み」など、障害者雇用についての情報をお話させていただいたあと、ハローワーク大宮の就労支援ナビゲーター福島様より「雇用側の考え方」「企業就労するために必要な力・求めるもの」「最近の雇用事情」などを講演していただきました。保護者からは「具体的な進め方がよくわかった」「企業就労の厳しさを改めて知ることができた」との感想があがりました。

○「しいの木親の会」の様子

卒業生の保護者による「しいの木親の会」では11月に「交流会および同窓会」を実施しました。卒業生本人と保護者に分かれて、それぞれの活動に参加しました。

卒業生は先生や在校生とレクリエーションに参加し、楽しい時間を過ごしていました。保護者は卒業生の保護者と在校生の保護者で「就労形態別の座談会」を行いました。卒業した保護者からの卒業後の様子や進路決定のしかたなどの話題を通して、悩みや疑問に対する情報を保護者間で共有することができ、非常に有意義な時間となりました。また、後半は中央区役所支援課係長の赤城様と障害者生活支援センター来夢所長の大須田様より「親なきあと」について講演いただき、利用できるサービスや今から準備しておくこと（お金のことや生活の場）などについて具体的なお話をしていただきました。

しいの木 NET について



○路線別見学について

前号に引き続き路線別見学会の日程をお知らせいたします。今回はすべて企業見学となっております。先方の都合により、路線を超えての見学は不可となりますのでご承知おきください。

ブロック	見学先	日時
埼京線浦和方面	株式会社松屋フーズ(企業)	1月24日(水) 10:00~
埼京線与野方面	ウェルシアオアシス株式会社(企業)	2月22日(木) 10:30~